

令和5年度小学校低・中学年に対する先行実施派遣結果について

1 先行実施状況について

(1) 派遣実績

(校)

	低学年 (1・2年生)	中学年 (3・4年生)	計
福岡教育事務所	4	4	8
北九州教育事務所	1	2	3
北筑後教育事務所	3	2	5
南筑後教育事務所	3	3	6
筑豊教育事務所	2	2	4
京築教育事務所	2	1	3
北九州	4	5	9
福岡	5	5	10
計	24	24	48

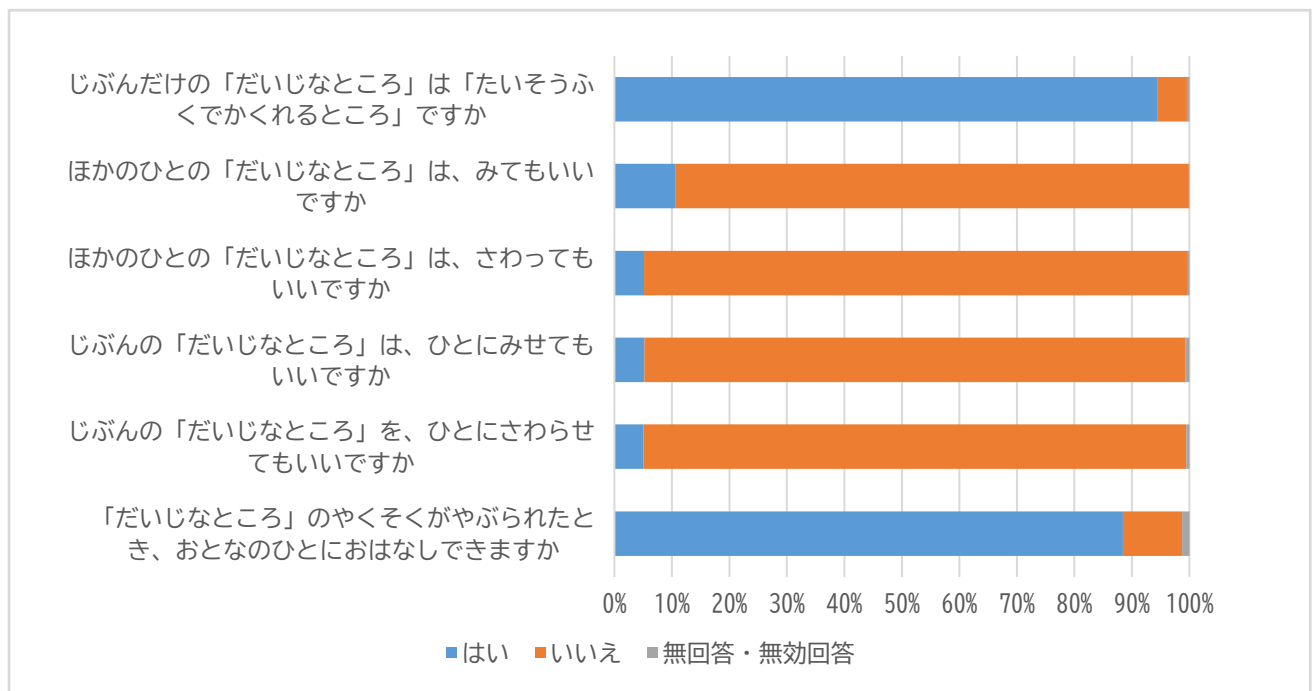
対象児童数	3,089人	3,071人	6,160人
-------	--------	--------	--------

(2) 派遣アドバイザー数

15名

(3) アンケート結果概要

【小学校低学年】(回答者数: 2,729名)

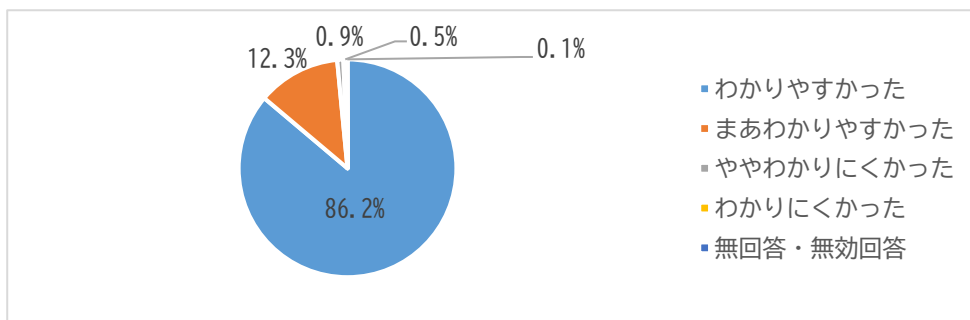


	はい	いいえ	無回答 無効回答
じぶんだけの「だいじなところ」は「たいそうふくでかくれるところ」ですか	94.6%	5.0%	0.4%
ほかのひとの「だいじなところ」は、みてもいいですか	9.6%	90.3%	0.1%
ほかのひとの「だいじなところ」は、さわってもいいですか	4.7%	95.1%	0.2%
じぶんの「だいじなところ」は、ひとにみせてもいいですか	4.7%	94.6%	0.7%
じぶんの「だいじなところ」を、ひとにさわらせてもいいですか	4.5%	94.9%	0.6%
「だいじなところ」のやくそくがやぶられたとき、おとなのひとにおはなしできますか	89.0%	9.7%	1.3%

【小学校中学年】（回答者数：2,838名）

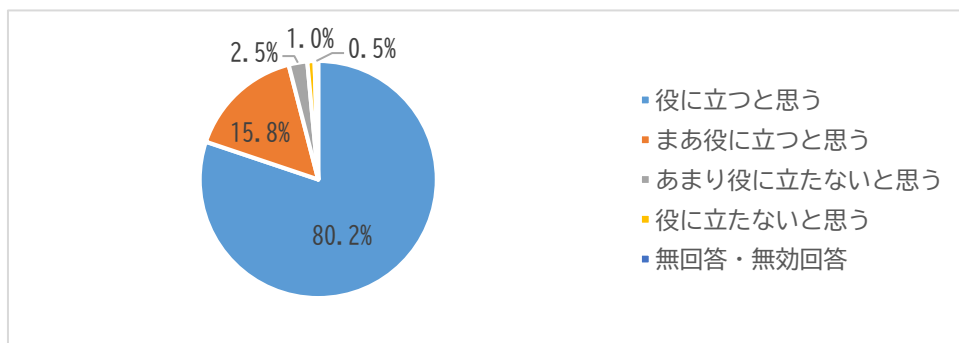
1 授業の内容は、わかりやすかったですか（あてはまるものに○）

・98.5%が、わかりやすかった・まあわかりやすかったと回答



2 これからの生活に役に立つと思いませんか（あてはまるものに○）

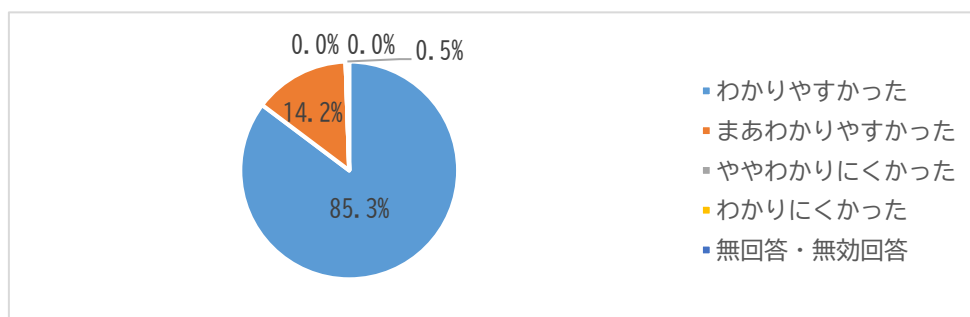
・約96%が、役に立つと思う・まあ役に立つと思うと回答



【教職員】（回答者数：190名）

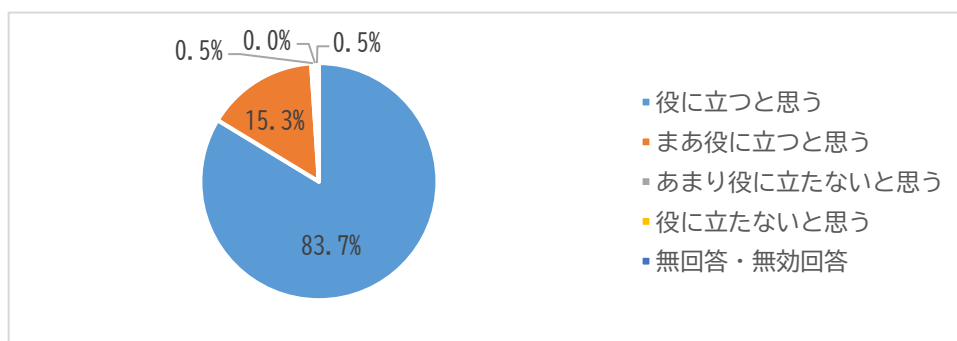
1 授業の内容は、わかりやすかったですか（あてはまるものに○）

・回答者のほぼ全員が、わかりやすかった・まあわかりやすかったと回答



2 児童にとって、授業は役に立つと思いますか（あてはまるものに○）

・回答者のほぼ全員が、役に立つと思う・まあ役に立つと思うと回答



2 小学校（低・中学年）の先行実施に係る意見交換会について

(1) 開催概要

- ・開催日時：令和5年12月25日（月）9：30～11：00
令和5年12月28日（木）9：30～11：00
（※2回に分けて実施）
- ・参加人数：本先行実施で講義したアドバイザー14名
- ・実施形態：オンライン

(2) 主な意見

テーマ	意見
テキスト・授業内容について	・資料2に掲載
実施方法について	・教室を変えての実施は避けた方がいい。 ・複数クラス合同で実施した際に、児童が落ち着かない様子だったため、クラス単位の実施が望ましい。

テーマ	意見
理解度について	<ul style="list-style-type: none"> ・低・中学年は特に個人差が大きい。講義を理解してもらうために、どこに基準を合わせた組み立てを行うかということが大切。 ・わかりやすく、丁寧に、飽きないように繰り返し伝える必要がある。
アンケートについて	<ul style="list-style-type: none"> ・話を聞くばかりだと、子どもの集中力も持たないため、講義の中に変化を持たせる必要がある。アンケート込みで45分授業という組み立てが望ましいと感じた。 ・低学年のアンケートに自由記述を追加することを検討してほしい。 ・低学年の「大人に相談できるか」に「いいえ」と答える児童がおり、それを見た担任の「自分たちの関わりを変えなければ」という振り返りにつながった場面があった。
事前打合せについて	<ul style="list-style-type: none"> ・担任の先生の役割をしっかりと伝える必要がある。 ・担任と児童の日頃の関わり等を確認するといいいのではないか。
教員への啓発について	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの身近な大人は担任であることから、担任を含めた教職員に本事業をしっかりと理解してもらう必要がある。 ・スクールカウンセラーに繋がるための窓口は担任や養護教諭になりやすい。 ・担任が、子どもたちの発表を否定したり、講義の趣旨と異なるまとめをしたり、本事業の意図が伝わっていないことがある。 ・性暴力に対する大人の認識を変える必要がある。県として啓発を進めていただきたい。 ・子どもたちと同時に、先生に向けても授業をする気持ちで取り組んでいる。 ・担任にも授業に参加してもらうことが大切。
困難校の対応について	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と事前に綿密な打ち合わせや調整を行って講義を実施した。やり取りの中で、学校における本事業への理解が深まっているように感じた。 ・担任まで打合せの内容が伝わっていなかったため、授業後に対応が生じた。事前の打合せをもっと丁寧にすべきだった。 ・スクールカウンセラーが関わるのが大切だと感じた。